

## **令和7年8月定例会議事録**

**令和7年8月18日**

**鹿屋市教育委員会**

○日 時 令和7年8月18日（月）

15時から17時まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	中野 健作
教育長職務代理者	遠矢 達一
教育委員	浜田 幸史
教育委員	四郎園 佳恵
教育委員	前田 あゆ

○関係者

教育次長	隈元 成人
教育総務課長	原添 耕作
学校教育課長	小野 武利
生涯学習課長	宇井 知隆
教育総務課課長補佐	原田 竜哉
教育総務課総務係長	徳永 仁

## ○議事日程

1 開会

2 前回議事録の承認

3 教育長及び委員の報告

4 議事

(1) 議案第9号 令和7年度鹿屋市図書館等功労者及び鹿屋市優良読書グループ表彰について

5 報告

(1) 教育委員退任者への国・県からの表彰について

(2) かのや未来創造プログラム～戦後80年 平和の花束2025～について

(3) 令和7年度鹿屋市子どもサミットについて

(4) 令和8年3月市内中学校卒業予定者の進路希望調査について

(5) 校舎等の改修について

(6) かのやっ子わくわくアドベンチャーinこしきしまについて

(7) サマーベースキャンプについて

(8) 戦後80年事業について

6 動議の討論等

7 その他

(1) お知らせ

- オープンスクール2025について
- 市役所ロビーコンサートについて
- 平面アート展について
- 第7回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会について
- 戦後80年事業（平和祈念コンサート）について

8 閉会

○議決事項

議案番号	件 名	審議の状況	採決次第
議案第 9 号	令和 7 年度鹿屋市図書館等功労者及び鹿屋市優良読書グループ表彰について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開 会
教育長	<p>皆さんこんにちは。</p> <p>大雨による影響が大変厳しく、姶良市方面で発生していた停電や断水は17日頃に復旧したようだが、橋の決壊による通行止めは継続中で復旧に時間がかかるようだ。</p> <p>8月1日、2日は「かのや夏祭り」が開催され、踊り連で盛り上げ、打ち上げ花火で締めくくり、鹿屋市政20周年を祝う祭りになった。6日には、「市小中学校英語弁論大会」が開催され、戦後80年の冠がつき、弁論内容は平和に関する内容が多かった。8日には、「平和の花束」が開催され、最後の講演まで主催である教育委員会が携わり終えることができた。また、松永太郎さんによる創作演劇「舞台 野里国民学校」の公演があり、感動を呼ぶものであった。戦後80年ということで、同日からリナシティかのやで特別展が開催された。6,000人程の方が来館し、様々な感想を持ち、主催者や関係者は満足のいく気持ちで終えることができた。8日から10日にかけては、東京の大学生によるイングリッシュキャンプを実施し、素晴らしい取り組みができたことを感謝している。昨夜は、鹿屋市出身の落語家・桂竹丸さんによる講演落語会「特攻セズ」が開催され、芙蓉部隊を題材にした創作落語を上演した。</p> <p>嬉しいニュースでは、四郎園委員のお嬢さんが「県青少年国際協力体験事業」でベトナムを訪問した。鹿屋女子高からは別の事業で、もう1名がシンガポールを訪問した。いずれも鹿児島県代表の中・高校生の代表で、鹿屋市からの代表が計3名も選出されたことは大変嬉しい。12日には市長を表敬し、様々な報告がなされた。</p> <p>20日には「不登校支援フォーラム」を開催する。このようなフォーラムは県内で開催が少なく、本市教育委員会では初めてで緊張感もあるが、不登校の解消と現在不登校である人達が、心の安らぎや寄り添いになる趣旨で開催する。24日には「高校生ビブリオバトル」を開催し、25日は「授業力アップセミナー」で先生方の研修会が実施される。30日には管理職の校長教頭合同の全体研修会を予定している。8月は、盛りだくさんの行事が組まれている。</p> <p>本日もよろしくお願ひしたい。</p>
2	前回議事録の承認
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告

四郎園委員	「県青少年国際協力体験事業」に娘が参加した。鹿児島県庁を訪問し、帰国報告会を行った。県全体では18名参加し、全体の帰国報告会ではそれぞれが感じてきた事や、見た事、これから自分達に何が出来るのかを発表し、充実した帰国報告会であった。12日には、鹿屋市からの参加者2名で鹿屋市役所を表敬し、帰国報告会を行った。11月には鹿屋市内で発表する機会をいただいている。
教育長	学生にとって大変良い経験をされた。県内の中高校生18名が派遣されたが、1名は串良中学校の生徒であった。鹿屋市から2名も参加出来たことは誇らしいことだ。
遠矢委員	8月1日に「鹿児島県市町村教育委員会委員研修会」に参加した。文化財やヤングケアラーについての講話があり、無形文化財についての研修内容であった。各市町村の取組みを、6地区程のグループ構成で発表する形であった。伝統芸能の後継者が減少している点が共通していた。鹿屋市は、途絶える前に映像として記録に残し、再現できる為の記録をしている事を伝えた。松永太郎さんらによる「ヒメとヒコ」を題材にした、中野教育長との対談の冊子を見ていただいた。伝統芸能そのものの形ではなく、現代の子ども達が受け入れやすい形にアレンジを加えてもいいのではないか。興味を持たないと後継していく流れは止まるのではないかと冊子を基に話が進んだ。
四郎園委員	8月3日に、多胡吉郎さん講演の「生命（いのち）の硚（こだま）を聞く～川端康成と特攻～」に参加した。講演会の始まりに寿北小学校の児童による合唱があり、前向きで素敵な歌詞を言葉として届けるのはもちろん、素敵な歌詞を自分の声で歌い聴いている。言葉の大しさを感じた。講演会の内容についていけるか勉強不足で不安があったが、千玄室さんが平和を訴える活動でお茶を点てること、様々なことが繋がりもっと知りたいと思った。このような機会に感謝したい。
4	(1) 議案第9号 令和7年度鹿屋市図書館等功労者及び鹿屋市優良読書グループ表彰について

生涯学習課長	資料に基づき説明
教育長	原案可決とすることに異議はないか。 (異議なしとの発言)
教育長	異議がないので、議案第9号は、原案可決とする。
5	報告
教育総務課長	(1) 教育委員退任者への国・県からの表彰について  資料に基づき説明  (2) かのや未来創造プログラム～戦後80年 平和の花束2025～について  資料に基づき説明  (3) 令和7年度鹿屋市子どもサミットについて  資料に基づき説明  (4) 令和8年3月市内中学校卒業予定者の進路希望調査について  資料に基づき説明  学校教育課長
学校教育課長	資料に基づき説明  (4) 令和8年3月市内中学校卒業予定者の進路希望調査について  資料に基づき説明
遠矢委員	高校無償化というのは、公立高校と私立高校の授業料は金額が違うがどちらも対象になるのか。
教育長	どちらも国の対象である。私学の方が、助成額は大きく保護者の負担は軽減する。全国的に私学に進学する傾向に拍車がかかる事を懸念し、公立高校の危機を新聞などでも報じている。スクールバスを所有する私学が、地方においては交通手段の利便性に圧倒的影響を及ぼす。そこで鹿児島県では、県立高等学校の将来をどうすべきか外部の有識者による検討委員会を今年度設置し、今年度中に統廃合を含めた方向性が示される。
前田委員	通信制高校への進学希望者がみられるが、不登校傾向の生徒なのか。
学校教育課長	令和7年3月時点の不登校生徒の進路希望調査では、進学希望者が

	全66名であり、うち県内が28名で県外が1名。就職が2名であり、特別支援学校が4名で、通信制が29名、2名は未定となっている。県内の28名は全日制高校で、通信制高校は29名であることからほぼ同数で、通信制高校を希望する生徒が一番多い。
教育長	高等学校の方針としては、不登校を理由に入学を認めないことはない。高校入学後も完全に解消されず不登校状態や通信制高校に編入する生徒もいるが、高校入学を転機に不登校が解消する生徒もいる。
	(5) 校舎等の改修について
教育総務課長	資料に基づき説明
	(6) かのやっ子わくわくアドベンチャーinこしきしまについて
生涯学習課長	資料に基づき説明
前田委員	地元の方々との交流はなかったのか。
生涯学習課長	地元の子ども会と交流会などを予定していたが、甑島は7月の大雨の影響で、家屋や施設に被害が出たため今回は残念ながら見送った。
遠矢委員	数年間は、屋久島や種子島で行っていたが、今後も甑島で実施する予定なのか。
生涯学習課長	特に、海水からの塩づくり体験など豊かな体験活動もあったため、次回も甑島での実施を予定している。
	(7) サマーベースキャンプについて
生涯学習課長	資料に基づき説明
四郎園委員	参加した子ども達は、今後顔を合わせることはないのか。1つのことを一緒にやり遂げた感想を見ると、この一回で終わりにするのがもったいなく、また集まって欲しいと感じた。
生涯学習課長	参加したメンバーで再び会う機会は作りたいと考える。今回の事業に関しては、これまで関わってきた活動と比べると、個々で考え方行動す

	る子や、殻を破ることができずに自分の意見を言えなかっ子などコミュニケーションの部分については1週間だと厳しい傾向があると感じた。個々の成長はあり、この事業は継続することが大切だ。
四郎園委員	参加した子ども達の体験談や感想をシェアすることで、参加してみようかと思う子がいるかもしれない。申し込みは本人なのか保護者が勧めたのか。
生涯学習課長	半々である。野外活動が好きな子は自分で申し込みをしている。
教育長	参加者の感想から、皆でワイワイ盛り上がることができなくても、一人ひとりの心の内では、かなり良い体験をして学びがあったような感じである。
浜田委員	この活動に限らず鹿屋市の体験活動や、宿泊を伴う活動が充実していて素晴らしい。Z世代やその次のα世代と呼ばれる人々についてだが、他の自治体では宿泊学習が宿泊を伴わない活動になっている状況もあることが、調べてみて分かった。そういう状況について鹿屋市での状況を把握しておくとより一層、研修の価値が高まる気がする。来年度にでも宿泊学習における宿泊の実績について、統計がとれたら良いと思った次第である。
生涯学習課長	回答には少しずれるかもしれないが、県社会教育研究会で今回の事業事例を発表する。
	(2) 戦後80年事業について
生涯学習課長	資料に基づき説明
6	動議の討論
教育長	発言がないので、動議はないものとする。
7	その他
学校教育課長 生涯学習課長 〃	(1) お知らせ <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンスクール2025について</li> <li>・市役所ロビーコンサートについて</li> <li>・平面アート展について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7回鹿屋市高校生ビブリオバトル大会について</li> <li>・戦後80年事業（平和祈念コンサート）について</li> </ul>
教育長	次回の定例教育委員会は、令和7年9月12日（金）15時00分から教育長室で行う。
8	閉会
教育長	<p>以上をもって8月定例教育委員会を閉会する。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>